

# 平成24年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

(氏名) 秋山 逸志

平成23年8月8日

上場会社名 株式会社 セック

上場取引所 大

コード番号 3741 URL <a href="http://www.sec.co.jp">http://www.sec.co.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)執行役員経理部長 (氏名)中川 美和子 TEL 03-5491-4770

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

# (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	670	6.0	33	_	53	_	31	_
23年3月期第1四半期	632	△1.0	△57	_	△40	_	△31	_

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.46	_
23年3月期第1四半期	△12.30	_

# (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,986	3,439	86.3
23年3月期	3,971	3,510	88.4

(参考) 自己資本

24年3月期第1四半期 3,439百万円

23年3月期 3,510百万円

#### 2. 配当の状況

			左眼피가스		1
			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭
23年3月期	_	0.00	_	40.00	40.00
24年3月期	_				
24年3月期(予想)		0.00	_	30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)23年3月期期末配当金の内訳 普通配当 30円00銭 記念配当 10円00銭 (創立40周年記念配当)

# 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,400	10.1	70	_	120	1,097.5	70	_	27.35
通期	2,900	7.8	100	△8.7	270	30.6	150	87.0	58.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成23年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

# (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	2,560,000 株	23年3月期	2,560,000 株
24年3月期1Q	255 株	23年3月期	255 株
24年3月期1Q	2,559,745 株	23年3月期1Q	2,559,824 株

# ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

# ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定については、添付資料3ページ「当四半期決算に関する定性的情報」(3)業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する定性的情報	2
(2)財政状態に関する定性的情報	3
(3)業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1)四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間 ·····	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

# 1. 当四半期決算に関する定性的情報

# (1)経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、平成23年4月と5月の月別売上高は前年同月比で減少となっており、IT需要は全体的には低迷していると推察されます。加えて当社の事業分野の第1四半期会計期間は、期初ということで商談の確定が延びる傾向があり、業績見込みの変動が大きくなりがちで、4つの四半期の中では業績が一番振るわないことが多くなっております。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「他社差別化が期待できる技術提案力を強化して潤沢な商談量を確保する」を実践し、受注高は前年同期を上回り、売上高は増収となり利益面は黒字となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのオープンプラットフォームに関連する技術アプリケーションが堅調で、売上高は105百万円(前年同期比28.1%増)となりました。ワイヤレスBFは、Androidを搭載したスマートフォンのエンベデッドソフトウェアが増加し、売上高は324百万円(前年同期比16.8%増)となりました。インターネットBFは、不況の影響による開発計画の縮小や延期などが継続し、売上高は95百万円(前年同期比8.3%減)となりました。社会基盤システムBFは、位置情報サービス技術を使用した技術アプリケーションが増加し、売上高は47百万円(前年同期比8.6%増)となりました。宇宙先端システムBFは、宇宙関連の開発計画の縮小や延期などにより、売上高は58百万円(前年同期比27.0%減)となりました。また、ソリューションビジネスは、「地上デジタル放送用組込みソフトウェア——airCube」の携帯電話向けが減少し、売上高は39百万円と前年同期を下回りました。

この結果、全社売上高に占める割合では、モバイルネットワークBF、ワイヤレスBF及び社会基盤システムBFが増加し、その他のBFが低下しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高670百万円(前年同期比6.0%増)、営業利益33百万円(前年同期は営業損失57百万円)、経常利益53百万円(前年同期は経常損失40百万円)、四半期純利益31百万円(前年同期は四半期純損失31百万円)となりました。

# ビジネスフィールド (BF) 別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		
	金額(千円)	構成比(%)	金額 (千円)	構成比(%)	
モバイルネットワーク	82, 069	13. 0	105, 095	15. 7	
ワイヤレス	277, 652	43. 9	324, 257	48. 4	
インターネット	103, 771	16. 4	95, 133	14. 2	
社会基盤システム	43, 953	6. 9	47, 716	7. 1	
宇宙先端システム	80, 320	12. 7	58, 597	8. 7	
ソリューション	44, 651	7. 1	39, 598	5. 9	
計	632, 419	100.0	670, 398	100.0	

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

# ビジネスフィールド (BF) 別受注状況

ビジネスフィールド	受注高 (千円)	前年同期比(%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
モバイルネットワーク	61,850	95. 2	100, 728	144. 1
ワイヤレス	432, 427	147. 0	250, 185	206. 3
インターネット	106, 734	101. 5	131, 662	173. 7
社会基盤システム	26, 663	22. 4	48, 286	45. 7
宇宙先端システム	47, 005	57. 6	67, 293	76. 1
ソリューション	154, 714	208. 9	203, 170	317. 0
計	829, 394	112. 2	801, 327	152.6

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

#### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ15百万円増加し、3,986百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加328百万円、受取手形及び売掛金の減少378百万円などによる流動資産の減少11百万円、無形固定資産の増加32百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ86百万円増加し、547百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加88百万円によるものであります。

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ71百万円減少し、3,439百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の88.4%から86.3%となりました。

#### (3) 業績予想に関する定性的情報

第1四半期会計期間の売上高は概ね計画通りに推移しましたが、研究開発の計画が一部変更になったため研究開発費が減少し、営業利益は計画を大幅に上回りました。

第2四半期会計期間も同様の状況で推移すると見込まれるため、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。なお、通期につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を据え置いております。 詳細につきましては、本日(平成23年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. サマリー情報 (その他) に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

# 3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 653, 262	1, 982, 182
受取手形及び売掛金	1, 046, 907	668, 294
その他	123, 259	161, 873
流動資産合計	2, 823, 429	2, 812, 350
固定資産		
有形固定資産	70, 693	67, 03
無形固定資産	103, 687	135, 724
投資その他の資産		
長期預金	500, 000	500, 000
前払年金費用	1, 597	1, 472
その他	472, 159	470, 25
投資その他の資産合計	973, 757	971, 729
固定資産合計	1, 148, 138	1, 174, 490
資産合計	3, 971, 567	3, 986, 84
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40, 294	27, 518
短期借入金	36, 000	124, 00
未払法人税等	24, 631	22, 888
賞与引当金	170, 000	100, 00
その他	146, 101	227, 29
流動負債合計	417, 026	501, 70
固定負債		
役員退職慰労引当金	34, 209	36, 084
資産除去債務	9, 999	10, 03
固定負債合計	44, 208	46, 12
負債合計	461, 235	547, 820
純資産の部		
株主資本		
資本金	477, 300	477, 300
資本剰余金	587, 341	587, 34
利益剰余金	2, 455, 608	2, 385, 10
自己株式	△293	△293
株主資本合計	3, 519, 956	3, 449, 454
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9, 623	△10, 440
評価・換算差額等合計	△9, 623	△10, 440
純資産合計	3, 510, 332	3, 439, 014
負債純資産合計	3, 971, 567	3, 986, 841

		(単位・1円)
	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	632, 419	670, 398
売上原価	518, 292	495, 078
売上総利益	114, 126	175, 319
販売費及び一般管理費	171, 881	141, 696
営業利益又は営業損失(△)	<b>△</b> 57, 755	33, 623
営業外収益		
受取利息	2, 777	2, 334
受取配当金	320	375
補助金収入	11, 969	15, 874
その他	4, 348	2, 569
営業外収益合計	19, 416	21, 153
営業外費用		
支払利息	166	160
不動産賃貸費用	269	256
為替差損	1, 451	679
営業外費用合計	1,887	1, 096
経常利益又は経常損失(△)	△40, 226	53, 680
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11, 171	
特別損失合計	11, 171	_
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△51, 397	53, 680
法人税、住民税及び事業税	945	20, 303
法人税等調整額	△20, 854	1, 488
法人税等合計	△19, 909	21, 792
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△31, 488	31, 888

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。